



龍馬

学校教育目標

「あすをひらく」

令和4年度 小友小学校 学校報 No.11

令和4年9月13日

5年生が自然教室で学んできました。



8月30日（火）から8月31日（水）にかけて、5年生が1泊2日で岩城少年自然の家に行ってきました。野外炊飯や追跡ハイク、キャンプファイヤー、ザリガニ釣りなど、自然の家でしか味わえない貴重な体験をしました。同じ屋根の下で寝食を共にした子どもたちは、様々な体験を通して絆を深め、心に残る自然教室となりました。



ようこそ ミシェル先生!

アマンド先生の後任として Michelle Saucedo Espinosa 先生が赴任しました。名前がミシェルで、名字がサウセド エスピノサです。国籍はアメリカですが、出身はメキシコです。10歳の時に、アメリカに移住したそうです。毎週金曜日に小友小学校に来て、3, 4, 5, 6年生に英語の授業を行います。



初めての授業では、さっそく自己紹介してくれました。それに対して子どもたちから英語や日本語でたくさん質問があり、大いに盛り上がっていました。廊下で会ったとき、「ハロー」とか「オウ」とあいさつする子どもがたくさんいました。

本荘由利小学生水泳交流会受賞の記録

5年男子	50M平泳ぎ	第6位	加賀	晴希
	50M自由形	第8位	加賀	晴希
6年男子	50M平泳ぎ	第3位	畠山	蒼馬
	50M自由形	第3位	畠山	蒼馬



思い出に残るすばらしい修学旅行でした。

9月8日(木)～9月9日(金)の2日間で、6年生が岩手方面に1泊2日の修学旅行に行ってきました。初日のバス移動中に岩手県側で雨が降りましたが、見学や活動中は雨に降られることもなく、2日間よい天気で行きました。

私も同行することができましたが、家族を思いながら生き生きとお土産を買っている子どもたちの姿に感動しました。家に帰って笑顔いっぱい旅行の話をする姿を想像し、とてもうれしくなりました。



【修学旅行旅程】

☆1日目(9/8)

小友小学校→平泉：中尊寺・金色堂・昼食→東日本大震災津波伝承館→ホテルはまぎく

☆2日目(9/9)

ホテルはまぎく→盛岡手づくり村→小岩井農場・昼食→岩山パークランド→小友小学校

「家族のきずな」エッセイで多数入賞

5, 6年生が応募したエッセイで、小友小より2名が優秀賞、7名が入選を受賞しました。下に優秀賞を受賞した2名の作品を紹介します。家族への思いが伝わり、じーんときました。

優秀賞

今年の四月。私の兄が進学のために家を出ました。お風呂は長いし、トイレも長いし、夜遅くまでうるさいし、私のアイスクリームを食べるし、部屋は汚いし、引越しの準備を手伝わされるし。でも、とっても優しい兄です。

兄が引越す日の朝、私はいつもより早く目が覚めました。その日は、明らかに家の雰囲気がいつもと違い、家族のみんながソワソワしていました。出発の時、私は、いつの間にか溢れ出してくる涙で、ちゃんとあいさつができませんでした。お母さんの目も真っ赤でした。

五月のある土曜日の夕方、家の電話が鳴りました。私は何となく家族の誰より早く受話器を取り、誰かも分からない相手に「にいに。」と声を掛けました。電話の向こう側からちよつと懐かしい、優しい声が聞こえました。

私の顔を見た家族がみんなニコニコしていました。私はにいが大好きです。

にいからの電話

小友小学校 6年 大庭ひより

優秀賞

このコロナ禍の中で、どこかに旅行することもなく、過ごしています。でも、そんな中でも田んぼの仕事は休みがなく、おじいちゃん是一年中、お米作りをしているので、その手伝いを家族みんなで、やりまします。だんだんおじいちゃんも年をとっているの、お米作りも年々、時間がかかりますが、みんなで、作業すると、あつと言う間にできます。

わたしは小さいころから少しだけけれど、手伝うことが、きらいではありません。春は小さいお米の種をまき、なえを田んぼに植えて秋には、また家族全員で、いねかりをします。おいしいお米を食べることが、できることに感謝をして、いたっています。

新米がしゅうかくできるとおじいちゃん、お母さんは、「みんなが、手伝ってくれたから今年もいいお米ができたんだ。ありがとう。」と、言ってくれます。その言葉が、わたし達は、とても、うれしく思います。

家族全員でがんばった田植え

小友小学校 6年 藤井 凜

【優秀賞】

- ◇6年 大庭 ひより
- ◇6年 藤井 凜

【入選】

- ◇6年 澤田 心輝
- ◇6年 打矢 りた
- ◇6年 渋谷 竜生
- ◇5年 木村 安寿
- ◇5年 鈴木 愛唯
- ◇5年 田邊 真真
- ◇5年 工藤 悠